



# 社協だより

第93号

## ■天王センター

TEL (018) 878-6538  
FAX (018) 878-7127

## ■昭和センター

TEL (018) 877-5017  
FAX (018) 877-4108

## ■飯田川センター

TEL (018) 877-2627  
FAX (018) 854-8251  
有線 3028



△地域のためにできることーボランティア

## ボラン ティア

まずはできることから  
地域に恩返しー天王南中生ー

### 施設掃除に汗!!

七月二十二日、天王南中学校の三年生が、学区内にある施設の清掃などのボランティア活動を行いました。この活動は毎年行われているもので、今年はお戸新町ことぶき荘、上出戸分館、牛坂ことぶき荘、追分自治会館、追分西北ことぶき荘、シヨートステイ杉の里の六か所を清掃しました。

地域の方から指導を受けた生徒たちは床や窓、トイレなどを一生懸命掃除しました。

参加した生徒からは「いつも支えてもらっている地域のみなさんに掃除でお返しできてよかった」。指導していただいた地域の方からは、「シヨロのように会館の隅々まで掃除する機会はなかなかない。天王南中学校さんがくるのを心待ちにしていた。きれいにしてもらいありがとう感謝している」などの感想が寄せられました。



△拭き掃除はまかせて（上出戸会館）



△チームワークもバッチリ（シヨートステイ杉の里）



△新庁舎見学

6月25日、26日の両日、ふれあい交流会が開催されました。

この事業は、70歳以上の一人暮らしの方々を対象に、参加者の親睦を深めるとともに、日頃の悩みや不安を軽減してもらうことを目的に実施しているものです。

## ふれあい交流会に169名の方々が参加



△や~久しぶり

今年度は潟上市の新庁舎を見学。その後天王温泉くららで昼食を楽しみました。入浴やカラオケで交流をし、ゆっくり1日を過ごした参加者は「毎年この会を楽しみにしている」「今年も楽しかった～」と話していました。

最後にお互いの健康を願いながら、次回の参加を約束して帰路につきました。

# 夢にチャレンジ

8月5日、天王中学校体育館でボランティアスクールを開催し、潟上市内の中学生や市民280人が参加しました。

講師には、プロバスケットボールチーム秋田ノーザンハピネッツ代表取締役社長の水野勇氣さんをお招きしました。水野さんは「ゼロから夢をかなえる力」と題し、秋田ノーザンハピネッツの立ち上げや運営する中で感じたことなどについて熱く語りかけました。

中学生にとっては、自分の将来の夢や、地域活動について考えるよい機会となりました。

(以下、講演の要旨から)

## 秋田ノーザンハピネッツ

## 水野勇氣社長講演



水野勇氣氏プロフィール

- 83年 東京都杉並区に生まれる。
- 01年 高校卒業後、スポーツマネジментを学ぶため、シアトルへ渡米。
- 04年 国際教養大学 国際教養学部(秋田県秋田市)に1期生として入学。  
3年次にオーストラリアの大学に1年間留学。
- 08年 国際教養大学卒業後、プロバスケットボールチームを設立するべく秋田に残る決意をし、「秋田プロバスケットボールチームをつくる会」を発足。
- 09年 秋田プロバスケットボールクラブ株式会社 代表取締役社長就任(当時26歳・プロスポーツ界最年少社長)
- 14年 bjリーグ2014-2015シーズン イースタン・カンファレンス優勝。
- 15年

来年10月に開幕するバスケットボール男子の新リーグ運営組織「ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(JPBL)」1部参加。



△大きな刺激を糧に—水野社長に質問

わたしはハピネッツを県民球団、秋田県の誰もが一度は見たことがあり、応援しているチームにしたいと思っています。

秋田県の人口は約一〇三万人で、ハピネッツの昨年度の年間入場者は七八、〇〇〇人です。設立年度から平均すると、おおよそ毎年六〇、〇〇〇人が見ていることになりましたが、まだまだ県民の皆さんから見えていただきたいと思っています。

秋田ノーザンハピネッツ所属の田口成浩選手、高橋憲一選手は、高校時代は無名のプレイヤーでした。ただ、二人とも、ものすごく努力をする、話を素直に聞くことが出来る選手です。その結果、田口選手は日本代表候補に選出され、高橋選手はプロ生活十年目を迎えます。

ハピネッツが所属しているbjリーグは、地域に根ざしたチーム、スポーツエンターテインメントを目標としています。スポーツエンターテインメントとは試合を見に来たお客様にいかにも楽しんでもらうかということなんです。

わたしは小学校では野球をやっていて、リトルリーグに所属していました。先輩が日本代表に選ばれるような強いチームでしたが、自分に才能があるとは思っていませんでした。

プロになれないのなら自分はどうかすればいいのか。スポーツを活かせる仕事として当時読んでいた雑誌の影響もあり、スポーツライターに興味を持ちました。調べたところ、アメリカにはスポーツジャーナリズムやスポーツマネジメントという学問があることを知りました。

国際教養大で留学を体験しました。このことで考え方が本当に一八〇度変わりました。当時の考え方のベースにあったのは、「どうせ」という気持ちでした。どうせ何をしても変わらないだろう、それが動けば変わるんだというように考えることになりました。

たいていの人は、自分の不満ばかりを話しますが、何か事を起こすときに、他と違うという根拠を示す。これはプロチームを立ち上げるときも同じでした。「プロチ

ームなんてできっこない」など、ネガティブな事をいう人は、イメージでしか話していないんです。実際にやってみてもいいのに根拠もなく否定しているんです。隣の山形県でサッカーのプロチームが運営できているのに、経済や人口の規模がそんなに変わらない秋田県で出来ないわけがないんです。確かに簡単なことではありませんし、そのためには本気で取り組まないとはいけません。

目指しているのは日本一のプロバスケットボールチームです。これはシーズンで優勝するだけではなく、地域の盛り上がりや認知度も含めて日本一のチームにしたいと思っています。

皆さんには夢を持って行動して欲しい。秋田県は高齢化指数が高いなどネガティブな指標が多く言われています。わたしが秋田県に残ってプロバスケットボールチームを作ろうと思ったのは、秋田が好きだ、秋田には可能性がある、と思ったからです。可能性のないところには、残ろうとは思いません。





# 車いすの体験を通して 思いやりの心を育てる



△車いす—上手に動かせるようになったよ!!

て、マックスバリュ天王店まで車いすで移動、買物も体験しました。子供たちは「車いす駐車場がどうして普通の駐車場より広いのか分かった」「車いすに乗っていると楽そうだと思っていたけれど、疲れるし大変だった。まちで車いすに乗ってる人を見たら、何か困っていないか声をかけて手伝いたい」などと話していました。



△車いすで買物—新発見

七月二十九日と八月三日の二日間にわたり、屋内ゲートボール場 すばーく天王を会場に、「ひとにやさしいまちづくり探検隊」を開催しました。これは車いす利用者との交流や体験学習を通して、思いやりの心々を育むことを目的として行っているもので、二日間で潟上市内の小学五、六年生の五十四名が参加しました。

# 県大会で三氏表彰 おめでとうございます

## [秋田県知事表彰]



大久保喜義さん  
(天王上北野)

## [秋田県身体障害者福祉協会表彰]



佐藤 民子さん  
(飯田川寺ノ下)



土肥 俊一さん  
(昭和天神下)

第三十四回秋田県身体障害者福祉大会が、七月二十三日、秋田県民会館を会場に開催されました。

席上、長年の身体障がい者福祉増進の功績を称えられ、大久保喜義さん(天王上北野)が秋田県知事表彰、土肥俊一さん(昭和天神下)・佐藤民子さん(飯田川寺ノ下)が秋田県身体障害者福祉協会長表彰をそれぞれ受賞しました。

この大会は身体障がい者が自らその障がいを克服し、自立と社会参加に努めた方々を表彰し、併せて生活の安全と福祉向上のために、県民の理解と協力を求めて開催されています。

# あべ十全さんが語るボランティアの話

## 〈ボランティア研修〉



△十全さんのトークに笑い

六月二  
十三日、昭  
和公民館に  
あべ十全さ  
んをお迎え  
してボラン  
ティア研修  
が開催さ  
れ、潟上市  
内から九十

人が参加しました。  
テレビやラジオでおなじみの十全さんですが、秋田県ボランティア団体連絡協議会の会長も務められており、自らが考案したボラン

ティア戦隊プロジェクトについて講演をしていただきました。  
ボランティアの分野を戦隊ヒーローの様に5種類の色で分類することにより、ボランティアが必要になったときに、すぐ自分はどうなボランティア活動ができるのかを相手に分かって貰えるように提案したとのことでした。  
災害が起きたときに大きな力になるボランティアですが、現場では素早い判断が求められます。日頃から自分が何色の活動が出来るのかを考え、役立てて欲しいと話していました。



# 赤い羽根共同募金に

## ご協力をお願いします

10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。

赤い羽根の募金活動は、街の人のやさしい気持ちを集める活動です。あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと街を変えていくはじめの一歩となるはずです。もっと、もっと、良いまちになりますように。

## 平成27年度 潟上市共同募金会 募金目標額

◎広域配分(県内の広域に配分)	1,886,000円
◎地域配分(潟上市社協の事業や地域のために)	2,838,000円
合計	4,724,000円

この募金は高齢者福祉・心身障がい児(者)福祉・児童福祉・ボランティア活動の推進、生活支援活動に生かされています。皆様のあたたかいお心をお寄せくださるよう、ご協力をお願いします。

# 共同募金配分金の使い途

平成二十六年に市民の皆様から募金していただいた共同募金額は、4,723,740円でした。県共同募金会から配分された金額は2,391,876円で、左記のとおり、平成二十七年の地域福祉事業や在宅福祉事業に使われています。

広報費 (758,876円)	・社協だより発行
介護用品費 (572,000円)	・紙おむつ等の支給
助成金 (1,061,000円)	・身体障がい者協会 ・手をつなぐ育成会 ・母子寡婦福祉会 ・脳卒中友の会 (たるまの会) ・保護司会・更生保護女性 性の会 ・ボランティア団体連絡 協議会 ・募金活動推進費等

まず、地域のさまざまな団体や、社会福祉協議会、民間福祉施設に申請を呼びかけます。その申請内容について、その必要性、緊急性などを考慮して助成計画を策定し、その計画に基づいて目標額を設定します。  
助成計画は、地域の代表者によって構成されている「配分委員会」で決められます。

なぜ家庭で募金したのに、職場でも募金するのですか?  
共同募金は、一人ひとりにご協力

いただくことをめざしている運動です。共同募金は、各家庭ばかりではなく、街頭や職場、学校などでも呼びかけています。

多くの人は、日常的に福祉にふれる機会が少ないと思いますが、誰もが地域に関心をもち、お互いに助け合って、ともに生きていこうという理念のもとに運動を行っています。

なぜ、目標額があるのですか?  
共同募金は、地域の民間福祉のニーズを受け付けてから募金を行う、計画募金です。

# お知らせ



## 弁護士による

### 無料法律相談

金銭トラブルや相続・境界問題等の事案について、専門家の先生が相談に応じます。定員が限られていますので、早めにお申し込み下さい。

○日時 9月15日(火) 午後1時半～

○会場 昭和解防センター  
(社協昭和解防センター)

○対象者 潟上市在住の方

○定員 先着4名(定員になり次第締め切ります)

○担当 秋田弁護士会所属弁護士

○申込み・問い合わせ  
天王センター 878-6538  
昭和解防センター 877-5017  
飯田川センター 877-2627

## 介護者リフレッシュ交流会

自宅で家族の介護にあたっている方々を対象に、交流会を開催します。日々の介護から少しの間だけ離れ、同じ立場の方々と情報交換や、温泉に入って、リフレッシュしませんか。どうぞお気軽にご参加ください。

- とき 10月22日(木)
- ところ 天王温泉 くらら
- 乗り物 潟上市バス
- 申込み 10月9日(金)までに各センターへお申し込みください。



### 介護用品を支給

在宅で、常時紙おむつを使用している寝たきりの方に紙おむつを支給します。

#### 対象

- ・介護保険(要介護度3・4・5)に認定されている方。
- ・身体の障がいのある方。

負担額 なし。

### 寝具類洗濯乾燥消毒サービス

要介護者で寝具類の衛生管理に困難をきたしている方に、業者が自宅へ回収に行き、洗濯をして配達します。

洗濯中に代替の寝具を貸し出すサービスもあります。(※数に限りがあります)

#### 対象

- ・虚弱な65歳以上の一人暮らしの世帯。
- ・虚弱な65歳以上の高齢者のみの世帯。
- ・身体に障がいを持ち、寝具の衛生管理が困難な方。

負担額 かかった費用の1割。

申込み 申込み用紙を10月9日(金)までに各センター、または、地域の民生委員にお届け下さい。

### 心配ごと相談所

受付時間 10時～15時

●天王センター  
9月14日、10月13日

●昭和解防センター  
9月2日、9月30日、  
10月21日

●飯田川センター  
9月11日、10月9日、  
10月30日

### 行事予定

9月8日(火) ボランティア団体  
代表者研修

9月15日(火) 無料法律相談

9月17日(木) 司法書士無料相談

10月15日(木) 司法書士無料相談

10月22日(木) 家族介護者交流会

11月14日(土) 潟上市社会福祉大会

## 善意

ありがとうございます

8月11日までの受付

#### 〔香典返し〕

天王(江川) 児玉 誠様

〃(江川) 伊藤 洋様

〃(江川) 佐藤 男様

〃(大田区) 三浦 雄様

〃(大田区) 鈴木 誠様

〃(大田区) 三浦 隆二様

飯田川(柳田) 三浦 隆二様

天王(追分) 秋田銀行追分支店様

皆様の善意は市民の福祉のため  
大事に使わせていただきます。

## 編集後記



この社協だよりが読まれている頃は、暑さもだいぶ、和らいでいることでしょう。この夏は、連日の猛暑で、熱中症気味になった方も、多かったと思います。体調に十分配慮しても、疲れが出ている頃ではないでしょうか。疲労回復には、十分な睡眠がよいようです。眠りはじめて二時間位で出てくる「成長ホルモン」が分泌することで、疲れが回復しやすいそうです。お風呂も、湯船につかることで、血液の循環が促進されるそうです。旬の食材も楽しみながら、元気に過ごしたいものです。さて、十月一日から赤い羽根共同募金運動が始まります。みなさまのご理解とご協力を、これからもよろしく願っています。(佐々木)